

○2番 高橋美咲君

私は、仲津小学校6年、高橋美咲です。私は、ボールを使うスポーツをもっと楽しむことについて質問します。

ボールを使うスポーツが自由にできる広場を増やしてほしいです。ボールを使うスポーツを楽しむ子どもや大人がたくさんいますが、今はそのような広場が少ないです。ボールを使って体を思いっきり動かすことで体も心も元気で楽しい気持ちになれると思うので、ボールを使うスポーツをもっと楽しみたい人のウェルビーイングにつながると 생각합니다。

ボールを使うスポーツができる広場を増やしてもらえないでしょうか。

○後半議長 石川蒼真君

執行部に答弁を求めます。

市長。

○市長 工藤政宏君

御質問、ありがとうございます。高橋議員の御質問にお答えいたします。

まず、屋外でボールを使うスポーツ、様々あります。代表的と言いますか、よく頻回に行われているものであれば、サッカーや野球、あるいはバスケットボールもそうかもしれませんし、バレーボールなども時にはなさっている方々もいるかもしれませんが、まず現状を少しお話申し上げますと、市が管理をするスポーツ広場は、総合公園内の多目的グラウンド、行橋サッカー場、多目的広場の中にたぶんテニスコートなんかもありますね。それから中山グラウンド、泉スポーツ広場、今川スポーツ広場、新田原スポーツグラウンドがありまして、市民の皆様にもボールを使ってスポーツを楽しんでいただく広場として活用していただいているところであります。

また、教育委員会スポーツ振興課におきましては、スポーツの振興を図るために市民の皆様が安全で快適にスポーツに親しみながら、体を思いっきり動かすことで、体も心も元気で楽しい気持ちになれると感じてもらえるような場が必要だということは、スポーツ振興課としても考えているところであります。

引き続き、利用者の方々が気持ち良くグラウンドが利用できるように維持管理に努めるとともに、市民の皆様、お一人お一人の健康や体力の保持増進を推進してまいりたい、というところが担当の考えでございますけれども、議員のおっしゃるように、そういうボールで遊べるような場が必要だということは、私も賛同します。

課題としましては、やはりボールが飛び出ないように、もちろんネットで囲う必要があるとか、それからあとはボールをついたりしたときの音ですね、それからボールが飛んでいったときに例えば窓ガラスを割ってしまうということで、結構、地域の公園でも、地域の方々が、ちょっとボール遊びを控えてほしいとか、そういった事例が実際

にあります。

いま一度、こういうボール遊びをしたい児童・生徒さん、子どもたちがいるということを改めて大人たちにも伝える必要があるのかなというふうに、きょう他の方の一般質問も含めて聞いて、思った次第です。これは実は全国的な問題なんです。ボール遊びができる公園が少ないということはですね。その理由は、先ほど申し上げたとおりなんですけれども、これをもう1回、大人たちにぶつけてみるということが必要かなと思いましたので、ちょっとこれも内部で検討して、ちょっと地域の方々、市民の皆さん方に協力してもらえないかというようなことを、ちょっと考えてみたいと思います。

それから、整地された場所ではないんですけれども、昨年度ちょっと実験的にやってみましたが、田んぼを使って一定期間ある地域の田んぼを開放していただいて、そこで自由に遊んでいただく、そういったものも挑戦をしてみました。

我々、子どものころは田んぼで結構自由に遊んでいたんです。よそのと言いますか、近所の人たちがやっているような田んぼに勝手に入って、勝手に遊んでいたんですけれども、今はちょっとなかなかそういう光景が見られないようになってきましたので、地域資源と言いますけれども、地域にある田んぼだったり、原っぱだったり、そういったものをいかに上手に活用して、遊び場として再提案する、こういったことも我々大人たちに託された一つの責任なのかなと思います。

いま高橋議員からいただいた御意見、そういったものを踏まえながら、ボール遊びができる場、そういった環境をちょっとつくっていくことを前向きに検討してまいりたいと思います。以上です。

○後半議長 石川蒼真君

高橋議員。

○2番 高橋美咲君

以上で質問を終わります。ありがとうございました。

○市長 工藤政宏君

高橋議員、2点目の学校施設の質問は大丈夫ですか。

(高橋議員「はい」の声あり)